

きさらづ

市議会だより

平成18年2月1日

第90号

編集・発行 / 議会広報特別委員会
.0438(23)7111

<http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/>

平成17年12月定例会

木更津市民会館の指定管理者の
指定についてなど
37議案を可決

十二月市議会定例会は、十一月三十日から十二月二十日までの二十一日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から提出された一般会計補正予算、木更津市住民基本台帳に係る事務の適正な運用に関する条例の制定に関するなどの新規条例の制定、木更津市民会館の指定管理者の指定についてなど市の十施設の指定管理者の指定、君津郡市中央病院組合規約の一部改正に関する協議に関する議案など三十四議案及び、君津郡市中央病院組合の健全な経営を求める意見書に関する発議案など三議案、合計三十七議案が審議され、可決・承認されました。

この他、陳情二件が審議され、採択一件、不採択一件と決定しました。

また、一般質問は、四日間にわたり代表質問五名、個人質問九名の計十四名の議員が行いました。

12月定例会の日程

日程	議事の内容
11月30日(水)	本会議(諸報告/議案等上程/議案審議)
12月 6日(火) 7日(水) 8日(木)	本会議(一般質問)
9日(金)	本会議(一般質問/議案審議/議案等付託)
12日(月)	常任委員会(総務企画消防/経済環境)
13日(火)	常任委員会(教育市民福祉/土木都市水道)
20日(火)	本会議(議案等審議/発議案上程/発議案審議)

常任委員会の行政視察

平成17年10月に常任委員会の行政視察を実施しました。行政視察は、他の自治体が行っている施策等を調査研究し、まちづくり、市政発展に生かして行こうとするものです。

行政視察の調査項目は、委員会の所管事項等に関し、各委員会で協議して決定しています。

【石川県輪島市】

観光行政について(観光誘致のための各種施策、ホームページ(携帯電話を含む)による観光情報提供、TV・映画・雑誌等の撮影及びロケーションに対する協力体制について)

【富山県富山市】

環境行政について(エコタウン事業について)



平成17年10月17日
～
19日

経済環境常任委員会

【大阪府高石市】

行財政改革について(財政健全化計画、職員の意識改革、組織機構の簡素化について)
指定管理者制度について(指定手続き、予定施設について)

【大阪府高槻市】

行財政改革について(行財政改革大綱、事務事業の見直し、効率的な行財政運営について)
指定管理者制度について(基本方針、指定手続き、対象施設について)



平成17年10月12日
～
14日

総務企画消防常任委員会



平成17年10月5日
～
7日

土木都市水道常任委員会

【福井県福井市】

都市公園整備事業について(都市公園の整備状況、今後の課題について)
水道事業について(有収率の向上対策、料金徴収方法についてなど)

【石川県金沢市】

都市公園整備事業について(都市公園の整備状況、市民参加の取り組みについてなど)



平成17年10月12日
～
14日

教育市民福祉常任委員会

【大阪府河内長野市】

学校の安全管理について(学校警備員、危機管理マニュアルについてなど)

【大阪府泉南市】

次世代育成支援事業について(次世代育成支援行動事業計画、不登校児童・生徒への支援事業についてなど)

12月定例会

「一般質問と答弁の概要」

12月定例会では、14人の議員が市政に対する一般質問(代表質問5人・個人質問9人)を行い、大綱59点・149項目にわたる市当局の見解や方針などをいただきました。紙面には、各議員の質問趣旨(大綱)と、質問議員が選択した大綱1点について質問と答弁の概要を、掲載しました。

市政会代表 滝口 敏夫 議員

市長の政治姿勢について
健康で安心できる生活づくり
住み良い環境づくり
活力ある産業づくり
活気あるまちづくり

教育の諸課題

問 水越市長は、厳しい財政状況の中、「元氣な木更津」を取り戻すための基本政策を掲げ市政運営を展開し、ここに至るまでその効果の芽が始めてきたと思う。今後モ政策の行く末に大きな責任があることを認識しているが、平成十八年三月の市長選挙に対してどのような姿勢で臨むつもりなのか伺いたい

答 平成十四年三月の就任以来、バブル経済崩壊後の市政運営を受け、過去の負債の返済に努めるとともに、市税収入の減収が続く厳しい財政状況の中、できる限り「元氣な木更津」を取り戻すため、戦略的新規事業を展開するように努力してきた。事業については、取り組みがすぐ形となったものもあれば、

正栄会代表 前田 清治 議員

道路整備について

市長の施政方針について
新年度当初予算編成方針について
17年度予算の執行状況について

問 首都圏中央連絡自動車道に係る道路整備について、木更津JCTから木更津ICまでの七・六キロメートル間の工事に関して、国土交通省の圏央道目標宣言プロジェクトによると、平成十八年度開通を目標とする状況にある中、十七年

三月議会で、関連工事となる、犬成から伊豆島につながる工事用道路 市道二二六号線(仮称笹子本線)の二期工事 椿川(仮称笹子川)改修工事 国道四〇九号と市道二二七号線(犬成水海道)に交差する信号機設置の四点の進捗状況を質問

は、築地地区南部低未

利用地の大規模プロジェクトなど、まだまだ多くの時間を必要とする事業もある。未解決事業の行く末、進行管理に責任を持って当たることが市政を問わず者の務めであると考えており、多くの市民の後押しがいただけるのであれば、再度市政を担わせていただきたいと考えている。

問 選挙広報の条例制定を準備中だが、選挙広報発行に関する市長の考え方を伺いたい

答 選挙広報発行に關しては、その重要性は、以後の状況を伺いたい

答 犬成から伊豆島につながる工事用道路については、国土交通省、道路公団(現東日本道路株式会社)、木更津市で本年九月に覚書を締結し、東日本道路株式会社が本年度末までに工事に着手すると聞いている。

市道二二六号線(笹子本線)の二期工事は、笹子土地画整理組合の解散や、道路のルート変更などにより未実施であるが、今後、



生活者優先のまちづくり：JR木更津駅構内に設置されたエレベーター

公明党代表 岡田 壽彦 議員

教育行政について

平成十八年度予算編成方針について
介護保険制度について
農業行政について
芸術文化の振興について

問 不審者や変質者による事件、事故が連日のように報道されているが、木更津市でも、児童・生徒が大変危険な状況に置かれたこともあると伺っている。市として、現在の学校、地域の安全面での課題をどのように捉え、その課題に対してどのような取り組みをしていくのか伺いたい

答 本市における学校、地域での安全面での課題としては、一点目に、児童・生徒の登下校中の安全確保のための地域全体の安全意識の高揚、二点目に、学校における不審者侵入への対応が挙げられる。

市民ネットワーク代表 金井 珠美 議員

環境政策

市長の政治姿勢
福祉政策
まちづくり

問 木更津市の水道水は、小櫃川の表流水を利用しているが、小櫃川をめぐる環境に変化が起きている現在、水道水源保護条例を見直すという観点から、条例がどのような背景で、どんな目的で制定されたのか伺いたい

答 小櫃川流域に係る水道水源の水質保全に関する条例(水道水源保護条例)は、平成二年に小櫃川水系上流部の安定型産業廃棄物最終処分場排出水から有害物質が検出され、水道水源保護条例の早期制定を求める陳情がなされたことを背景に、小櫃川の水質保全を図り、市民の健康で



改修工事が待たれる小櫃川

の家の一層の推進や、現在、市内十六校で活動する学校支援ボランティアの一環としての学校安全ボランティアの取り組みの増加を図るとともに、平成十七年十月からは、生活協同組合ちばコープと連携し、木更津市安全パトロールというステッカーを貼った配送用トラックに児童・生徒の緊急避難に対応してもらっている。こうした抑止に向けた取り組みをさらに強化、推進したいと考えている。



不審者対応訓練

二点目の課題については、学校安全ガイドラインの策定、刺股の文化的な生活を確保することを目的に制定されたものである。

問 君津市、袖ヶ浦市が同様な条例を制定しているが、定期的な情報交換、情報の共有化などをしているのか、していないのか伺いたい

答 本市は条例制定当初、君津市、袖ヶ浦市に対し条例の説明を行うとともに、同様な条例の早期制定を依頼した経緯もあり、情報交換は随時に行っている。今後も定期的な情報交換を行っていききたいと考えている。

問 条例制定後の一番大きな問題は何か、また条例が



小櫃川から取水する大寺浄水場(浄水場取水口)

新栄会代表 野田 芳久 議員 教育行政について

行財政について
広域行政について
木更津市の市場について
自動車免許証センター誘致について

問 木更津市の十七年度の教育予算の中で、学校維持管理費は、一校約百二十万円で、維持管理は非常に厳しいと思われるが、各学校からの要望件数と対応実績について伺いたい

答 学校施設の不備不具合は、電話や不具合報告書の形で対応を要望されるケースが多くなる。今年度の要望件数は、今日(12/6)

貫 一義 議員 本市行財政運営の諸課題について

地域振興の方策について
君津中央病院問題
盤洲干潟の保全について

問 国において定数削減を柱とする公務員改革が進められており、地方公務員の定数減については、平成十七年度から五年間で、過去の純減実績4・6%を上回る純減目標を目指すことになっているが、本市における定数削減の取り組みと今後の計画について伺いたい

答 総務省は、平成十七年三月に示した「地方公共団体にお

つた上で、学校支援ボランティアに依頼してはどうかと提言したが、活用されているか、また、実績はあるのか

答 学校支援ボランティアの活動内容は、環境整備支援、教育活動支援、学校安全支援となっており、学校の施設設備の簡易な修理等は、環境整備支援に当たり、ボランティアと学校職員により作業した例がある。

平成十六年度は、西清小学校の昇降口前中庭でのカラー平板によるフロア作製、十七年度は、高柳小学校体育館の内部の塗装、畑中学校プレハブ校舎の床補修作業などが挙げられる。いずれも教育委員会で原材料、資材の提供を行い、実際の作業を学校支援ボランティアと学校職員が行ったものである。



学校ボランティアによる作業

問 行政改革の推進のため新たな指針において、電子自治体や民間委託等の推進を踏まえ、現行の実績を上回る総定員の純減を図る必要があるとしている。本市では、行政改革5カ年プランに示したとおり、平成十六年度の職員総数千三百三十名を11・5%純減し、平成二十二年四月一日に職員総数千名とすることを目標としている。



民営化の推進のため指定管理者制度に移行する市民会館

佐藤 多美男 議員 清川駅に南口通路を

場外馬券売り場の誘致問題
企業遊休地への大型店誘致問題
木更津基地強化問題について
アスベスト問題について

問 JR久留里線清川駅では、利用者が線路軌道上を歩いてホームに上がったたり、高校生が金網の柵を乗り越えている光景をよく目撃するが、このような現状を、市はどのように認識しているのか

答 清川駅では、運行上の安全確保対策としてフェンスを設けているが、利用者がこれを乗り越えていくことや、線路上を歩行して

山形 誠子 議員 木更津市次世代育成支援行動計画

第一小学校の改築と学校給食
「朝ご飯条例」の制定
国民健康保険と介護保険の改善

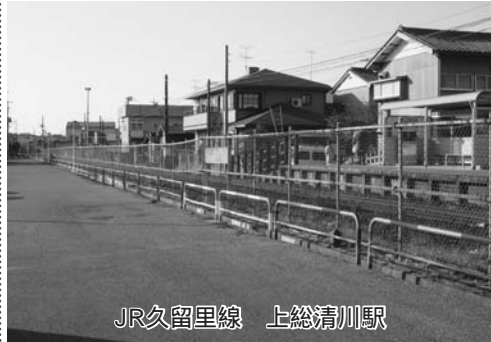
問 病後児保育について、どのような場所で行うことができるのか伺いたい

答 病後児保育は、病後の回復期に、集団生活が困難な子どもを一時的に看護師あるいは保育士が預かる事業で、県内にある十八施設すべてが病院、診療所に併設されている状況であり、本市も、市内医療機関で実施可能

われないよう呼びかけるポスターの掲示や、巡回強化をお願いしたいと考えている。

問 久留里線清川駅の南側からの通行が可能となるように、地下通路または跨線橋を設置したり、あるいは歩行者用の踏み切りを設置できないか。そしてこのことについて、JRに要請を行い、協議できないか伺いたい

答 地下通路や跨線橋、また歩行者用の踏み切りなどの施設整備に関する考えをJRに伺いたいところでは、JR側の優



JR久留里線 上総清川駅

大は、財政状況が許せば、独自基準による助成も可能だが、平成十五年四月の現物給付制度移行により助成額が急増しており、本市の厳しい財政環境では、拡充する状況にない。

問 本市の乳幼児医療費助成は、通院が二歳児まで、三歳から就学前までが七日以上の入院費の助成しかない。対象年齢を拡大すれば、少子化対策としても有効な政策だと思いが、助成拡大に関する考えを伺いたい

答 助成事業拡



学童保育クラブ：ポブラクラブ

白坂 英義 議員

PPPについて

環境行政について
保健福祉行政について
防犯行政について

問 平成十六年六月
議会で、PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアチブ)ガイドラインは作成せず、PFIを包括するPPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)のガイドラインを作成するといふ答弁があつたが、その後の取り組み経過について伺いたい

答 PPPガイドライン策定については、平成十六年十二月に庁内検討会を立ち上げ、公共サービス提供の考え方や対象領域等を整理し、十七年度末策定を目指し検討を進めている。

平野 秀樹 議員

みなと木更津再生構想について

都市計画の市街化調整区域の運用緩和について
公共下水道の推進について

問 みなと木更津再生構想で設定された四地区は、隣接する地域が相互の連携により一体的なまちづくりを推進していこうとするものであるが、木材港地区については何の施策展開も見えてこないか、現在どのような状況になっているのか

答 木材港地区については、都市の新たな賑わいを創出する交流拠点づくりを図る複合

割合が低く、設備管理運営面の割合が高い公共事業には適していないことだが、初期投資の高い運営事業を行う場合、いま作成しようとするPPPガイドラインが適用できるのか伺いたい

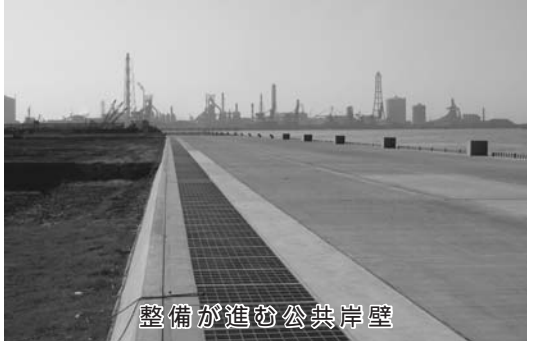
答 PPPは、公共サービスの向上とトータルコストの削減とともに、民間の事業機会創出による地域振興を目的に、多様な民間等との連携による公共サービスの提供を進めるさまざまな手法であり、具体的な手法にPFI、指定管

進められていると聞くが、この公共岸壁を利用して、木更津港南部地区に中古自動車の輸出企業が立地を計画しているようであるが、立地理由と進捗状況について伺いたい

答 木更津港公共岸壁は、三万トン級の大型船舶が接岸可能な岸壁として整備されており、輸出入事業での活用が注目されつつある状況で、現在立地を検討している企業は、首都圏を中心として中古車を扱い、立地コストや公共岸壁の利用面等から



職員による庁内検討会



整備が進む公共岸壁

武藤 義彦 議員

文化財の指定保護状況について

君津中央病院の管理運営について
高齢者対策について
防災対策について

問 平成十六年十一月議会で質問した鎌足桜のその後についてであるが、所有者からの寄贈を受け、平成十七年二月二十五日に木更津市指定文化財に指定されたが、まだ一般公開される状況にないようである。公開のための移植先について、検討結果が出ているのか伺いたい

答 鎌足桜の寄贈・移植の進捗状況についてであるが、矢那の進藤家から親木の寄附申し出を受け採納した後、指定文化財として指定した祖株は、現在、移植時期を待っているため寄贈者宅にあるが、移植先について地元協議を願い、高蔵寺への移植を希望する要望書をいただき、平成十七年十一月に市と高蔵寺で移植に関する協議書を取り交わした。移植、一般公開について

問 九月議会において、木P連から現在の学校の状況を憂い、初めて教育予算の増額を求めた、非常に重く受けとめなければならぬ陳情が出された。隣接の袖ヶ浦市は、子供一人あたりの教育予算が本市の二倍を超えており、もう地域間競争が始まっている。市は、この陳情をどのように受けとめ、また議会で全会一致で

の採択をどう受けとめているのか。

答 平成十七年度一般会計当初予算で、前年度より三十三億百九十九万三千円減額となっている。しかしながら、学校用品の老朽化は、児童・生徒の日々の学習や日常生活に影響を及ぼしていると考えており、



未来を担う子どもたち

高橋 浩 議員

木P連からの陳情の対応について

行財政改革について
消防団の統廃合について

は平成十八年二月を予定している。

問 文化財というと、寺院の仏像などが指定される例が多い。曾根の釈迦寺の古仏など、地区に眠っている文化財の指定状況はどのようになっているか伺いたい

答 現在、市内所在の制作年代が平安時代から鎌倉時代の仏像について、県指定三休、市指定一休、勝寺所有木造聖観音立像の合計四体が文化財指定されている。

問 市内寺院には、ほかに貴重な仏像が所有されていると思うが、文化財指定では、制作年代が一つの指標となっており、曾根・釈迦寺の釈迦如来坐像について文化財保護審議会において協議が進められている。



曾根・釈迦寺の釈迦如来像

学校環境について最も身近に感じている保護者代表である木更津市PTA連絡協議会からの陳情は大変重く受け止めている。また、議会が全会一致で採択したことは、市民全体の市政への強い要望と受けとめ、一層の決意を持って対応したいと考えている。

問 来年度の予算編成が始まっていると思うが、現在の学校の状況を憂えている親たちや、子どもたちの思いが反映されるような予算編成を考えているか伺いたい

答 木更津市は厳しい財政状況であるが、未来を担う児童・生徒によりよい学習環境を提供するため、相当の覚悟を持って予算増額に臨みたいと考えている。

荒生 直美 議員 教育行政について

平成18年度予算編成方針について
「新しい公共」について
環境行政について

問 学校が保護者から徴収する経費及びPTA会費などの学校徴収金について、本市では学校ごとに異なっているが、取り扱いの統一ルールが必要だと思ふ。他の自治体では、取扱要綱をつくらたり、行政監査の対象としているところもある。
教育委員会は、各学校の徴収金をどのような方法で把握しているのか。また、地域に開

かれた学校として透明性のある会計処理を行うため、また、教育予算の見直しのためにも、徴収金会計の統一ルールを設ける考えはないのか伺いたい
答 各学校で展開されているさまざまな教育活動に必要な経費のうち、受益者負担の考え方に沿って、児童・生徒に直接還元する目的で徴収される学校徴収金は、修学旅行等の費用、教材費、生徒会費、PTA会費、給食費、学校後援会費等であり、保護者の理解と協力を得て、必要最小限の金額を徴収している。その事務処理に当たっては、保護者への依頼文書や会計報告、会計簿、領収書、通帳等の諸帳簿を整備し、学校長の責任のもと、自主的かつ自立的に適正な管理運営が図られている。また、学校訪問等を実施した際には、会計事故のないよう指導・助言の機会を持つている。学校徴収金は、

飯田 喜代子 議員 消防団詰所改築事業について

国民健康保険について
第一小学校改築事業について
生活保護制度について

問 消防団の円滑な活動を支援するために、活動拠点である詰所の建て替え事業では、事業費を検証し、限りある予算を有効活用していきたいと思ふ。そこで、まず、一千万円規模の詰所の入札方法について伺いたい
答 入札執行までの流れであるが、建設工事実施伺いを受け、建設工事等指名業者選定審査会で業者選定を行

う。選定後、一千万円以上の工事では、予定価格とともに最低制限価格を事前公表し、入札を執行し、落札者を決定している。
問 平成十五年四月から予定価格を事前公表したが、入札に变化があったか
答 予定価格事前公表は、落札額を下げる効果を目的としたものではないが、公表後は、若干落札率が下がって



消防団の活動拠点となる詰所



さまざまな教育活動に使われる徴収金：修学旅行

議案等の内容及び議決結果

市長提出議案

- 議案第80号『平成十七年度木更津市一般会計補正予算(第三号)』
- 議案第81号『平成十七年度木更津市国民健康保険特別会計補正予算(第二号)』
- 議案第82号『平成十七年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第二号)』
- 議案第83号『平成十七年度木更津市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第一号)』
- 議案第84号『平成十七年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第三号)』
- 議案第89号『平成十七年度木更津市一般会計補正予算(第四号)』
- 議案第90号『平成十七年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第二号)』
- 議案第91号『平成十七年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第四号)』
- 議案第112号『平成十七年度木更津市水道事業会計補正予算(第一号)』

す。議決後の総予算額は、六百三十一億三百五十万円になります。
議案第89号90号112号
原案可決 全会一致

その他の六議案
原案可決 賛成多数
議案第85号『職員給与に關する条例の一部を改正する条例の制定について』
本市の一般職の職員の給料月額及び扶養手当の額並びに勤勉手当の支給率を改定するため、関係条文の整備をしようとするものです。
原案可決 賛成多数
議案第86号『特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に關する条例の一部を改正する条例の制定について』
本市の特別職の職員で非常勤のものの期末手当の支給率を改定するため、関係条文の整備をしようとするものです。
原案可決 賛成多数
議案第87号『特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に關する条例の一部を改正する条例の制定について』
本市の特別職の職員で常勤のものの期末手当の支給率を改定するため、関係条文の整備をしようとするものです。
原案可決 賛成多数
議案第88号『専決処分の承認を求めることについて』
小・中学校施設におけるアスベストを含有する吹付け材の撤去を行うことについて、予算措置の必要が生じ、急務を要したため、平成十七年度木更津市一般会計補正予算(専決第二号)五千百三十三万三千円を平成十七年十一月一日専決処分したので報告し、承認を求めようとするものです。
原案承認 全会一致
議案第92号『木更津市長期継続契約を締結することができる契約の制定について』
地方自治法施行令の規定に基づき、長期継続契約を締結することができる契約を定めることにより、関係条文の整備をしようとするものです。
原案可決 全会一致
議案第95号『木更津市テレワークセンターの設置及び管理に關する条例の一部を改正する条例の制定について』
スマートフォンに關する使用料の納付時期の例外規定等を設けることに伴い、関係条文の整備をしようとするものです。
原案可決 全会一致
議案第96号『木更津市共同農作業所の設置及び管理に關する条例の一部を改正する条例の制定について』
木更津市共同農作業所について直営管理をするため、関係条文の整備をしようとするものです。
原案可決 全会一致
議案第97号『木更津市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について』

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令の公布等に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第98号『傷害事故の損害賠償の額について』
傷害事故の損害賠償について、裁判所から提示された和解案に従い和解するため、議会の議決を得ようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第99号『木更津市テレワークセンターの指定管理者の指定について』
議案第100号『木更津市民会館の指定管理者の指定について』
議案第101号『木更津市自転車駐車場の指定管理者の指定について』
議案第102号『木更津市老人福祉センターの指定管理者の指定について』
議案第103号『木更津市民総合福祉会館の指定管理者の指定について』
議案第104号『木更津市福祉作業所あけぼの園の指定管理者の指定について』
議案第105号『木更津市火葬場の指定管理者の指定について』
議案第106号『鳥居崎海浜公園内水泳プールの指定管理者の指定について』
議案第107号『小櫃堰公園の指定管理者の指定について』
議案第108号『木更津市営体育施設の指定管理者の指定について』
いづれの議案も、市の施設に関する指定管理者を指定しようとするため、議会の議決を得ようとするものです。

原案可決 賛成多数

議案第99号100号105号106号

その他の六議案
議案第109号『字の区域及び名称の変更について』
木更津市中尾・伊豆島特定土地画整理事業を施行した結果、字の区域及び名称の変更をする必要が生じたので、議会の議決を得ようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第110号『市道路線の廃止について』
館山自動車道、都市計画道路の建設に伴い道路が築造されたこと及び土地画整理事業が施行されたことにより既存の市道路線を含め再認定するため、既存部分の市道路線を廃止することについて、議会の議決を得ようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第111号『市道路線の認定について』
館山自動車道、都市計画道路の建設により築造された道路及び土地画整理事業、宅地開発事業により築造された道路の認定並びに既存市道路線の見直しに伴う市道路線の再認定のため、議会の議決を得ようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第111号『市道路線の認定について』
館山自動車道、都市計画道路の建設により築造された道路及び土地画整理事業、宅地開発事業により築造された道路の認定並びに既存市道路線の見直しに伴う市道路線の再認定のため、議会の議決を得ようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第111号『市道路線の認定について』
館山自動車道、都市計画道路の建設により築造された道路及び土地画整理事業、宅地開発事業により築造された道路の認定並びに既存市道路線の見直しに伴う市道路線の再認定のため、議会の議決を得ようとするものです。

慢性特定疾患医療費に関する意見書について
陳情第13号の内容に関する意見書を千葉県に提出しようとするものです。
原案可決 全会一致
議案第14号『君津郡市中央病院組合の健全な経営を求める意見書について』
財務体質や組織体制の積極的な改革を推進し、健全経営が図れるよう求める意見書を病院組合に提出しようとするものです。
原案可決 全会一致
陳情第12号『庶民大増税の中止を求める陳情書』
大企業、金持ち優遇の減税をやめ、応能負担の原則により課税し、国民の暮らしを悪化させ地域経済に多大な影響を与えるような庶民大増税を中止するよう、国に対して意見書を提出することを求めるものです。
陳情者・・・千葉県労働組合連合会・議長 松本 悟
不採択 賛成少数
陳情第13号『小児慢性特定疾患医療費助成に関する意見書の採択に関する陳情書』
小児慢性特定疾患治療研究事業の対象疾患

原案可決 全会一致

原案可決 全会一致

議案第113号『君津郡市中央病院組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について』
君津郡市中央病院組合規約の一部改正を行うことについて、地方自治法合規約に關し、地方公営企業法の全部適用等

原案可決 全会一致

議案第113号『君津郡市中央病院組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について』

原案可決 全会一致

議案第12号『アスベストを含む家庭用品の処理に関する意見書について』
アスベストを含む家庭用品の処理問題について、市町村のごみ行政の範囲に留めず、国の施策の実施を求める意見書を、国及び千葉県に提出しようとするものです。

原案可決 全会一致

議案第13号『小児慢性特定疾患医療費助成に関する意見書の採択に関する陳情書』
小児慢性特定疾患治療研究事業の対象疾患

原案可決 全会一致

議案第13号『小児慢性特定疾患医療費助成に関する意見書の採択に関する陳情書』
小児慢性特定疾患治療研究事業の対象疾患

原案可決 全会一致

議案第13号『小児慢性特定疾患医療費助成に関する意見書の採択に関する陳情書』
小児慢性特定疾患治療研究事業の対象疾患

平成17年度予算額一覧表

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	議決後の額
一般会計	30,410,441	177,106	30,587,547
国民健康保険	11,372,894	3,050	11,369,844
老人保健	7,217,362	0	7,217,362
介護保険	4,949,101	2,605	4,951,706
公設地方卸売市場	96,000	27	95,973
公共下水道事業	3,152,009	22,581	3,174,590
駐車場事業	327,700	0	327,700
小計	27,115,066	22,109	27,137,175
水道事業会計	5,342,275	36,503	5,378,778
合計	62,867,782	235,718	63,103,500

補正額には、専決処分による補正予算額を含みます

傍聴者の状況

区分	10~12月計	17年累計
本会議	89人	325人
委員会	20人	28人
合計	109人	353人

採択 全会一致

意見書の提出

今定例会で議員より提案され可決された発議案3件に基づき、下記の意見書を政府及び関係機関に提出しました。

- ・アスベストを含む家庭用品の処理に関する意見書
- ・小児慢性特定疾患医療費助成についての意見書
- ・君津郡市中央病院組合の健全な経営を求める意見書

一般質問と答弁などをケーブルテレビで放映

内容 / 1回目の質問と答弁(各々15分)、提案理由の説明。
時刻 / 定例会ごとに異なります。

次の定例会は、2月20日月から開催される予定です。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください

議会を傍聴してみませんか

受付で住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できます。(委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。)

会議録の閲覧について

平成17年12月定例会会議録は、市役所(2階)行政資料室、最寄りの公民館図書館などで3月1日(水)頃から閲覧することができます。

インターネットによる会議録の検索・閲覧について

市議会ホームページ内の「会議録の検索と閲覧」で、本会議および委員会の会議録をご覧いただけます。

URL <http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/>
(平成17年12月会議録は2月下旬公開の予定です。)

委員会の動き

- 総務企画消防常任委員会 付託案件審査 議案三件・陳情一件
- 12/12 経済環境常任委員会 付託案件審査 議案一件
- 12/12 教育市民福祉常任委員会 付託案件審査 議案七件・陳情一件
- 12/13 土木都市水道常任委員会 付託案件審査 議案二件
- 12/13 議会運営委員会
- 11/24・29 12月定例会議事運営について
- 11/24 議会広報特別委員会
- 11/20 行政視察 三重県四日市市議会だより第90号の発行について
- 1/18・19 基地対策特別委員会 行政視察 沖縄県宜野湾市